



吉美小だより

綾部市立吉美小学校
平成 30 年 6 月 5 日号

<学校教育目標>
<教育スローガン>

自立と貢献~夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 子どもの育成~
「笑顔・元気・夢いっぱい そして 思いやり」

子ども・地域・保護者 そして学校 心を1つに「安全な学校生活を！」



6月になり、1学期も後半にはいりました。学校の周りでは春先には見られなかった色の蝶や虫が出てきました。これから初夏にかけて、梅の実が青から黄色に変わり、カマキリやホタルも現れるようになります。今年はすでに、大変暑い日が続いています。子どもたちには、健康管理を十分に、元気に過ごしてほしいと思います。

さて、6月の全校朝礼に向け、代表委員の子どもたちに「今学校で気になっていることは？」と聞き取りをしました。すると、「怪我が多い」と答えてくれた子が多かったです。原因は「登下校中のふざけ遊び」と考えているようでした。学校の課題にしっかり気が付いてくれていることにととても感心しました。5月にはPTAで飛び出し坊やの製作をしてくださいましたし、応援団では桜が丘の坂に注意喚起の看板を設置してくださいました。子どもたちなりに考えての発言だったのでしょう。それらを受け、全校朝礼では「怪我のない学校生活を送るために一人一人ができることを考えよう」という内容の話をしました。

6月3日には、「二王門登山レース」がありました。9日には「小学生陸上競技大会」も予定されており、多くの子ども達がチャレンジをします。また、プール掃除とプール開きを行い、水泳学習が始まります。



6月は、教室での学習に加えて、体づくりやチャレンジする取組がたくさんあります。今後も、子ども達が安全に、元気に学習できるよう、指導・支援に努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、本校教育推進につきましてご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

校長 亀井 貴子

「心の動きを、より適切な言葉に表そう」 ~国語科の研究を通して~

5月24日(木)~25日(金)に、6年生が1泊2日の修学旅行に行き、「二条城」「京都大学」「春日大社」「奈良公園」「東大寺大仏」「大阪城」「ニフレル」などを見学しました。「二条城の豪華な天井やうぐいす張りの床」「京大生へのインタビュー」「鹿せんべいをあげる体験」など、実際に見て、触れて、体験を通して様々なことを感じたり、確かめたりして学ぶことができました。今年は国語科の研究を始めています。「心の動きを言葉に表し、他者に伝え、そして深める」そんな学習をしてほしいと思っています。

吉美小ホームページ

綾部市立吉美小学校

で 検索

してください。

